

ファイル操作ユーティリティ

ファイル日付編集

Version 2.5.0

利用マニュアル

TECH-BEE

サポートメールアドレス tech-bee@mail.goo.ne.jp

ご意見・ご要望: <http://techbee.blog14.fc2.com/blog-entry-47.html>

改定履歴

版	公開日	Version	摘要
第1版	2011/07/17	2.5.0	初版公開

目次

はじめに	1
準備	2
利用方法	3

はじめに

当プログラムは、任意のファイルの作成日時・更新日時・アクセス日時を編集するために開発しました。

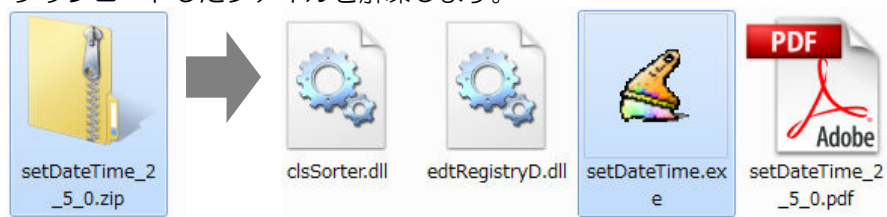
準備

1 動作環境

- ・ 対応PC Windows2000 SP4, XP SP3, Vista, 7 が動作する PC/AT互換機
- ・ 環境 .NetFramework2.0 以上

2 ファイル配置

- ・ ダウンロードしたファイルを解凍します。



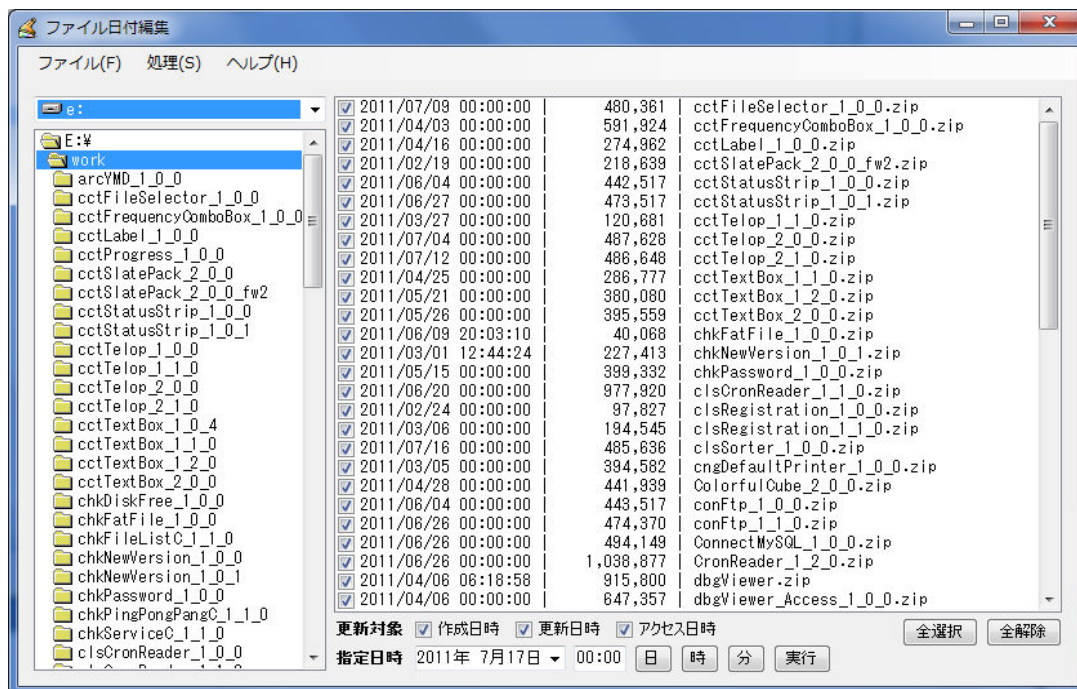
解凍した内容は次のとおり

- setDateTime.exe
当プログラム本体
 - edtRegistryD.dll
レジストリ読み書き用 dll
 - clsSorter.dll
画面上で表示するファイル名の並べ替えを行う dll
 - setDateTime_2_5_0.pdf
本マニュアルファイル
- ・ インストールは必要ありませんので、任意のディレクトリに配置してください

利用方法

1 起動

- setDateTime.exe をダブルクリックします。



2 画面構成

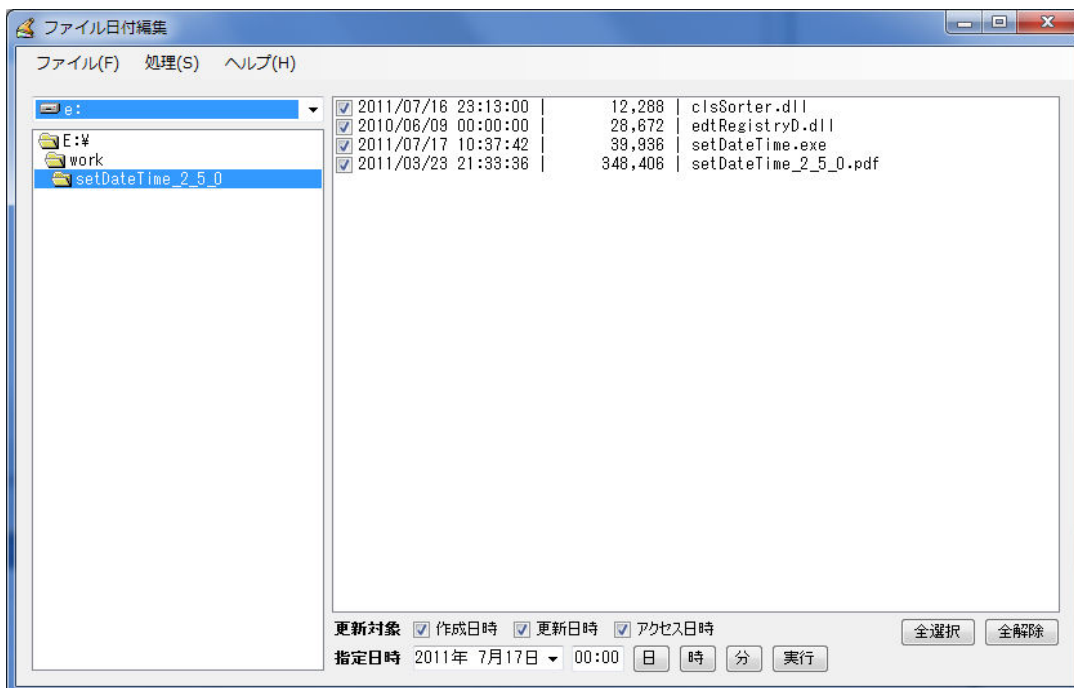
- ドライブ選択ドロップダウンリスト
ローカルパソコン上に存在するドライブを候補から選択します。
- フォルダ選択リスト
指定したドライブ内から編集対象ファイルがあるフォルダを選択します。
- ファイル選択リスト
指定したフォルダ内から編集対象ファイルを選択しチェックします。
- 更新対象チェックボックス
作成日時：ファイル作成日時を更新対象にします。
更新日時：ファイル更新日時を更新対象にします。
アクセス日時：ファイルアクセス日時を更新対象にします。
- 全選択・全解除ボタン
ファイル選択リスト上のすべてのファイルを選択もしくは選択解除します。
- 指定日時
指定したファイルに設定する日時を指定します。
- 日・時・分ボタン
日：指定日時に当日の 0:00 をセットします。
時：指定日時に当日の 現在時:00 をセットします。
分：指定日時に当日の 現在時刻 をセットします。

利用方法

- ・ 実行ボタン
指定した条件によりファイルの日時を更新します。

3 操作

- ・ 編集対象指定



編集条件を指定して実行ボタンをクリックします。

- ・ 処理終了

